



所 管	総務部危機管理課		
担 当	志津 博光	問い合わせ	0573-26-2111 (内線 353)

報 道 機 関 各 位

令和5年度恵那市総合防災訓練等の実施について

南海トラフ地震などの大地震が発生した場合に備えるため、身を守る安全確保行動の習得と各地域での安否確認を目的とした総合防災訓練を、下記の通り実施します。ぜひ取材いただきますようお願いします。

記

1. 訓練実施日時・訓練想定

- (1) 日 時 令和5年9月3日(日曜日) 午前8時から
- (2) 訓練想定

紀伊半島沖を震源とする南海トラフ地震(マグニチュード9.0)が発生し、市内で最大震度6弱を観測した。この地震により家屋の倒壊、崖崩れ、火災の発生、ライフライン等に大きな被害が発生した。死者、行方不明者、負傷者も発生した模様で、今後大きな余震が続く恐れがあり、さらなる被害拡大が予想される。

市は、非常配備体制を「第2次非常体制」とし、全職員を招集した。

2. 訓練概要

- (1) 当日午前8時に、市から防災行政無線、音声告知器を使用して訓練放送(緊急地震速報)を伝達する。また、市民メールで地震情報を伝達する。
- (2) 家庭や職場などその時にいる場所で、地震の際の安全確保行動「まず低く、頭を守り、動かない」を身につける(シェイクアウト訓練)。
- (3) 地域の避難所や集会所へ参集して人員把握訓練を実施する。参集状況・安否確認表で人員の把握を行い、自治会・区・町で集計して災害対策本部へ伝達する。
- (4) 避難行動要支援者名簿を活用して、地域内の要支援者を把握する。訪問や地図などで安否確認(所在確認)訓練を行う。

- (5) 13 地域で策定している地区防災計画に基づき、各種地区別訓練を行う。
- (6) 市各部局では、有事の際に応急対応が迅速に実施できるよう、担当別訓練を行う。
- (7) 現地災害対策本部では、災害発生を想定した現場へ向かい、通行止め対応や情報収集、被害報告等、有事の際の初動を確認する。

3. 地区別訓練

2. (3) の人員把握訓練終了後、各地区で下記の地区別訓練を実施する。

地区	会場	訓練概要
大井町	大井町自治会館	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現地災害対策本部設置訓練 ・ 阿木川ダム緊急放流サイレン音の確認訓練
長島町	恵那市役所北庁舎会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現地災害対策本部設置訓練
東野	東野コミュニティセンター 東野小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人型ロボット「Pepper」を活用した防災教室 ・ 小学校プールを利用した飲料水確保訓練
三郷町	各自治会集会所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 野井区：個別避難計画の確定及び避難訓練 ・ 佐々良木区：消火器操作訓練 ・ 棕実区：消火器・消火栓操作訓練
武並町	武並コミュニティセンター 武並小学校体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・ マンホールトイレ設置訓練 ・ 避難所設営訓練
笠置町	笠置コミュニティセンター 毛呂窪公民館 河合公民館	<p>【3会場共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 避難所設営訓練 ・ 炊き出し訓練 ・ 資機材使用訓練
中野方町	中野方コミュニティセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難所運営机上訓練
飯地町	各組集会所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難行動要支援者の安否確認訓練
岩村町	岩村コミュニティセンター 重要伝統的建造物群保存地区	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難所設営訓練、炊き出し訓練 ・ 消火栓操作訓練
山岡町	山岡振興事務所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 土嚢積み訓練 ・ 倒木等災害対応訓練

地区	会場	訓練概要
明智町	各自治会参集場所	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織の役割等の確認 ・ハザードマップによる危険箇所等の再確認
串原	各地区公会堂等	<ul style="list-style-type: none"> ・避難行動要支援者の安否確認訓練
上矢作町	各区公民館、各自治会集会所	<ul style="list-style-type: none"> ・土嚢作り訓練、消火栓操作訓練等

※避難行動要支援者名簿を活用した要支援者の安否確認訓練は、全地区で実施予定

4. 各部局による担当別訓練について

各部局で職員参集後に下記の担当別訓練を実施する。

部局名	訓練方法	訓練概要
総務・まち企画・議会・会計・監査	<ul style="list-style-type: none"> ☑ 上訓練 ☑ 上訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害情報収集システムでの災害情報入力（通報対応及び内容の確認ポイント指導） ・情報インフラ動作及び復旧作業確認
市民サービス部	<ul style="list-style-type: none"> 実働訓練 ☑ 上訓練 ☑ 上訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所への物資輸送訓練 ・被災地域の自治会名簿作成 ・罹災証明書の発行訓練
医療福祉部	<ul style="list-style-type: none"> ☑ 上訓練 実働訓練 ☑ 上訓練 実働訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難行動要支援者の避難、救援、安否確認及び支援（連絡手段にスマートスピーカーを活用） ・福祉避難所の開設と運営支援 ・医療機関の被害状況確認、医療救護施設の開設 ・保健活動体制の構築、救護所開設
商工観光部	☑ 上・実働訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・物資収集拠点への物資依頼に関する対応確認 ・被災観光地の状況把握及び対応確認
農林部	<ul style="list-style-type: none"> 実働訓練 ☑ 上訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・仮想通報現場（ため池、林道）確認及びドローンによる被害状況確認 ・家畜の被害状況確認
建設部	<ul style="list-style-type: none"> 実働訓練 実働訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難路、緊急輸送道路、市道の被害状況確認、及び対応確認 ・市営住宅の被害状況確認、入居者の安否確認及び一時避難先の確保

部局名	訓練方法	訓練概要
水道環境部	実働訓練 実働訓練 図上訓練 図上訓練 実働訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・応急給水に関する対応確認（県水、飲料用貯水槽） ・マンホールトイレ設置確認 ・環境関連施設及び車両の被害状況・運転確認 ・災害廃棄物の処理体制の確認 ・燃料電池自動車による給電及び炊き出し訓練
教育委員会	実働訓練 図上訓練 図上訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所の開設オペレーションの確認（消防防災センター） ・園児の安否確認及び園舎周辺の被害状況確認 ・各園の非常対策計画による訓練（避難経路、資機材、体制等の確認）
消防本部	実働訓練	倒壊家屋からの人命救出訓練

5. みどころ

①人型ロボット「Pepper」を活用した地震に関する防災教室

(1) 時間 午前9時から午前9時30分

(2) 場所 東野コミュニティセンター

(3) 内容 東野小学校の授業の一環として、防災訓練に合わせ、ソフトバンクロボティクスの人型ロボット「Pepper」が補助教員として授業をサポートする防災教育（地震編）を行います。

本防災教育は、令和2年3月に本市とソフトバンク株式会社が締結した連携協定に基づき実施しているソフトバンクロボティクス株式会社の「Pepper 社会貢献プログラム2」で提供されたPepperを使い実施するものです。

当日は、保護者や地域住民も参加し、地震防災を学習します。



「© SoftBank Robotics」



市公式キャラクター
『エーナ』



②倒壊家屋からの人命救出訓練

(1) 時間 午前9時45分から午前10時45分

(2) 場所 市消防防災センター

(3) 内容 恵那消防署救助隊、消防隊、救急隊が、地震により倒壊した建物からの人命救出活動を行います。消防隊によるけが人の位置の特定から救助隊による人命救助活動、救急救命士による高度な救命活動を展開します。鍛え抜かれた救助技術により迅速かつ確実に救出することを目指します。